（別紙）

安全な充電器を使ってください！

Q. 家にあるACアダプター（充電器）で学校の一人1台端末（Chromebook）を充電していいか？

A. Chromebookが壊れたり、けがや火事につながったりすることもあるので、安全かどうか事前に確認し、PD対応のものであれば使用可能です。

市販品を使用する場合は、下記のポイントを参考にして、安全性の高い充電器を選んでください。

①「PD」対応のケーブルとアダプタを使用すること

パッケージやホームページに「 PD対応」とあるものを使用しましょう。
ACアダプター(充電器のハコ状の大きい部分）だけでなく、ケーブルも対応している必要があります。
※「PD」対応とは・・USB Type-Cコネクタに対応した給電規格のことで、スマホやパソコン等複数機器に急速充電ができます。

② 45W以上の充電器を使用すること

低出力の充電器だと、パワーが足りず充電できないことがあります。
45W～60W程度の充電器を使用しましょう。
※45W以下の充電器でも充電可能なものもありますが、十分な充電ができないものもあるようです。
※急速充電器で充電する場合、アダプターが高温になる場合がありますのでご注意ください。

③断線や変形がある充電器は使用しないこと

機器の破損だけではなく、けがや火災の原因になります。

ご自宅の充電器がChromebook充電に対応しているかご不明な場合は、充電器を購入された店舗またはメーカーにお問い合わせください。

(参考)

実際に起きた危険な事例

Chromebookを自宅に持ち帰った際に、差し込み口が同じ形状だったため、ゲーム機の ACアダプターを接続したところ、Chromebookが起動できなくなった。修理工場で症状を確認したところ、 Chromebookの内部バッテリーが破裂や発火に繋がる可能性がある危険な状態であった。

※ご家庭で充電する場合は、目の届くところに置き、時々確認されるなどして火災等起きないよう十分に注意されてください。
※PD対応でないACアダプターを接続したことが原因でChromebookに不具合が起こった場合、保護者に修繕費の一部を負担していただくことになります。